

進路だより

No. 2

令和5年12月22日発行
熊本県立黒石原支援学校

進路指導部

自分の進路に向けて 子どもの進路に備えて

1・2学期にかけて、それぞれの立場で進路に向けての学びを積み重ねました。

少し前の話になりますが、中学部では、高校に進学した本校中学部卒業生を夏休み中に招いて、現在の高校生活や今頑張っておいた方がよいことなど、様々な体験を基にした話を聞きました。中学部ⅠⅡ課程の3年生は、卒業生の話聞くことで、具体的な進学希望の高校を絞っていくことができました。

中学部Ⅲ課程は、校外学習として、障がい福祉サービス事業所ケア・ハピネス(社会福祉法人明徳会)で、生徒が利用体験している間に、保護者は事業説明を受け、学校教育を終えた後の日中生活についてイメージする機会を設定しました。

高等部では、6月と9月の2回、各5日間のチャレンジシップを行い、事業所で実際に働く経験を積んだり、大学や事業所を見学したりしました。また、9月の後期チャレンジシップは「週明けに体調を整えて出勤するために週末どう過ごすか」についても考えて行動できるように、休日を間に挟む日程にしました。高等部3年生はいよいよ学校から社会への移行ということになります。「はたらく」「くらす」「たのしむ」のバランスを考えながら、それぞれのペースで、進路決定に向けて頑張っています。

児童生徒の学びのために御協力いただきました関係機関や皆様、お世話になりました。

3学期はそれぞれの学部で、入試や次のステージでのスタートに向けた引継ぎ、来年度の実習等の準備など、大事な場面が目白押しです。そのときにベストコンディションで臨めるよう、冬休みの体調管理にも留意され、よいお年をお迎えください。



保護者の皆様も学ばれました！～PTA研修～

保護者の皆様も、数年ぶりに対面形式でPTA研修を開催されました。進路指導部より、「長期的視点で進路を考える」というテーマでお話をさせていただきました。お子さん方と保護者の皆様の10年後、それ以降をイメージするきっかけにいただければ幸いです。短い時間ではありましたが、一緒に学ぶ機会に恵まれたことを有難く思いました。



研修のときにお話しできなかった福祉サービス等についても、今後、進路だよりで1つずつ話題にしていきたいと考えています。

当日、お仕事等で参加がかなわなかった方もいらっしやると伺っています。必要であれば、資料等の提供は可能ですので、担任の先生を通じて進路指導部までお知らせください。